

共同研究者募集

多施設共同研究 がん患者の療養上の意思決定プロセスを支援する共有型看護相談モデルを基盤とした 意思決定支援システム

がん患者の意思決定支援に関する研究を計画し、共同研究者を募集していますので、関心のある方は以下の内容をご覧ください、ご登録ください。

研究概要：治療選択、ケア内容の選択、療養の場の選択などに関する意思決定サポートを必要としているがん患者を対象に、看護師が「がん患者の療養上の意思決定プロセスを支援する共有型看護相談モデルを基盤とした意思決定支援システム」を提供し効果検証を行う。

共同研究者としての看護師の参加条件：

- ①がん患者の意思決定支援の経験
- ②多職種連携の経験
- ③看護協会のクリニカルラダーⅡ以上
- ④各施設10事例への介入および報告
- ⑤全体説明会、ワークショップ等への参加

*各施設の倫理審査手続きの関係上、同施設内のCNS・CNと共に参加していただくことがのぞましい

方法：実験群と対照群を用いた準実験研究

*システムの内容：NSSDMガイドブック、解説、Web（患者用・看護師用）、多職種用の簡易版ツールなど

期間：2017年5月～12月（予定）

5月に研究計画の説明会
を開催予定



研究班メンバー：川崎優子、内布敦子、奥出有香子、成松 恵、橋口周子、杉江礼子、
柏田孝美、西谷葉子、安達美樹

連絡先：兵庫県立大学 看護学部 川崎 優子 <yuko_kawasaki@cnas.u-hyogo.ac.jp>

3月31日までに、こちら (<http://apnhyogo.net/seminar/>) から参加登録いただけます。ご登録いただいた方に、説明会のご案内をお送りさせていただきます。意思決定支援ツールの開発に関心のある方のご参加を、心よりお待ちしております。